

使い方

●ご使用前にふた・本体・食器類を、お手入れ方法に従って十分に洗ってください。

- 1 あらかじめ保冷材を冷凍庫で冷やす
8～10時間以上冷やしてください。
- 2 止め具(2ヶ所)を移動し、ふたを取ったあと、食器類を取り出す
- 3 主菜入れ下部に保冷材を入れる
保冷材(本品は食べられません)の文字が見えるようにセットしてください。
- 4 食器類に調理物を入れ、本体にセットする
- 5 ふたに中ぶたがセットされているかを確認し、ふたをかぶせ
(本体凹部とふた凹部を左側に合わせる)、止め具をかける

注意! 持ち運ぶときは本体・ふたをしっかりと握って持ってください。

説明内の名称は、表紙「各部のなまえ」を参照してください。

お手入れ

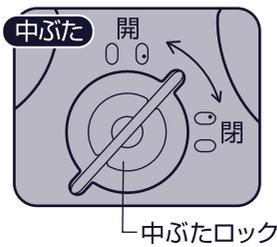
●においや汚れの付着、カビ発生を防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

食器類・中ぶた	洗浄	<ul style="list-style-type: none"> ●食器洗浄機を使用する場合は80℃以下の湯で洗浄してください。 ●手洗いの場合は柔らかいスポンジを使用し、40℃前後の湯で洗浄してください。 ●たわし(ナイロン・金属製・研磨剤入りなど)の使用は、食器の表面を傷めますのでおやめください。
	洗剤	<ul style="list-style-type: none"> ●台所用中性洗剤や食器洗浄機用洗剤を使用する場合は、できるだけ低濃度で使用してください。ただし、みがき粉などの硬い材質を含んだ洗剤の使用はおさげてください。 ●漂白剤は適正濃度を確認のうえ、酸素系のものを水で使用してください。長時間、または高温・高濃度での使用は食器の表面を傷める場合がありますのでご注意ください。
	乾燥	<ul style="list-style-type: none"> ●80℃以下で乾燥してください。 ●食器乾燥器を使用する場合は、水気をよく切ることを心がけてください。また、温度の上げ過ぎ、時間のかけ過ぎには十分にご注意ください。
ふた保冷材本体		<ul style="list-style-type: none"> ●ぬるま湯で薄めた台所用中性洗剤を柔らかい布に含ませて固く絞り、汚れをふき取ります。その後、乾いた柔らかい布で水気をふき取ってください。 ●食器洗浄機・乾燥器を使用するときは、65℃以下で洗浄・乾燥してください。

お手入れ つづき

■中ぶたを取りはずすときは…

中ぶたロックを左方向に回し、「開」の位置に合わせて中ぶたを取りはずします。取りつける時は、中ぶたロックを「開」の位置にし、ふたをセットしてから、中ぶたロックを右方向に回して、「閉」の位置に合わせます。



お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品のご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター

フリーダイヤル
0120-345135
※携帯・PHSからもご利用いただけます。

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
●一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話でのお問い合わせ
……………TEL (06)6356-2451(有料)
●FAXでのお問い合わせ……………FAX (06)6356-6143(有料)
製品の「品番・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」
をご記入のうえ、お問い合わせください。
〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」の個人情報は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために、弊社グループ会社および協力会社との間で共同利用させていただく場合がございますのでご了承願います。

■ホームページのご案内

象印マホービン お客様サポートサイト <http://www.zojirushi.co.jp/toiawase/>

象印マホービン株式会社

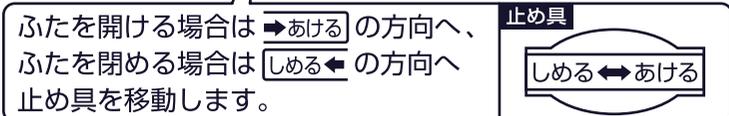
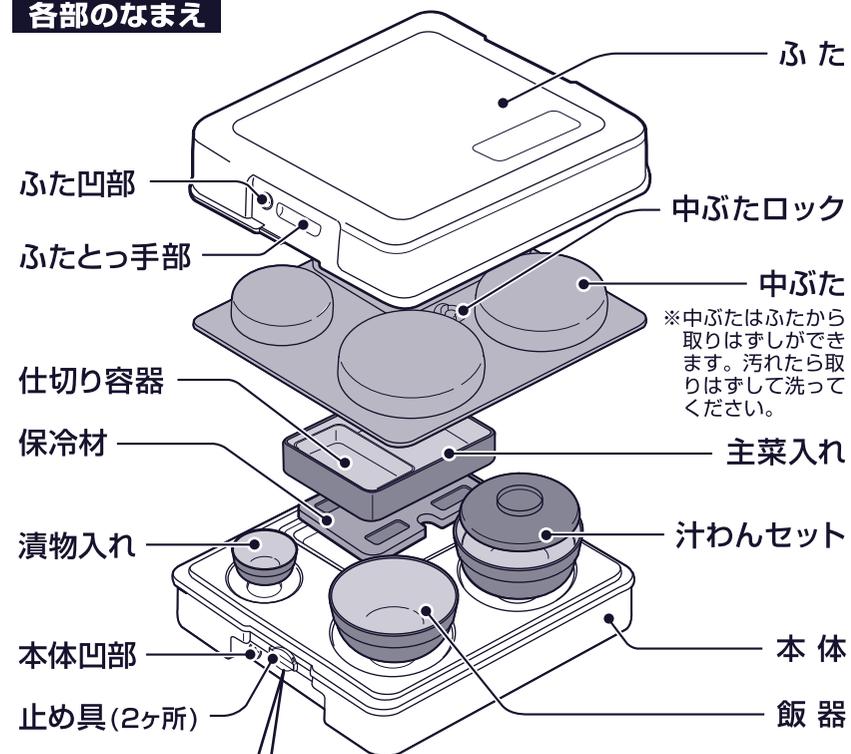
ZOJIRUSHI

取扱説明書

配食保温容器 まごころ便
DA-SN10 型

ご使用前に必ずお読みください。
お読みになったあとは大切に保管してください。

各部のなまえ



●お買い上げの製品と本書に記載したイラストは異なることがあります。

必ずお守りください

料理の保温・保冷以外に使用しない 料理の保温や保冷を目的としたものです。
火気のそばに置かない。また、熱源から1.5m以上離す 変形・変色の原因になります。
洗淨・乾燥温度はお守りください。 変形・変色の原因になります。
ふた・本体はつけ洗い(水中に放置)しない 変形・浸水の原因になります。
乱暴な取り扱いほしない 破損の原因になります。
直火にかけない 破損・変形・変色の原因になります。
複合電子レンジのオーブングリル機能での使用はしない 破損・変形・変色の原因になります。

ご注意とお願い

お料理をおいしく食べていただくために、ご飯や汁物はできるだけ熱いうちに製品にセットしてください。なお、食器(特に主菜入れ)には熱いおかずと冷たいおかずを一緒に入れないでください。 腐敗の原因になります。															
お料理は調理後2時間以内に食べてもらってください。又、生もの・乳製品など変質・腐敗しやすい食物の保温はおやめください。 腐敗の原因になります。															
本体や食器などを長持ちさせるために下記事項に特にご注意ください。 ○本体・ふたはアルコール散布や強酸性水等による洗淨をお勧めします。 ○熱風保管庫は設定温度と庫内温度との違いにご注意ください。 ○各部品の材質および耐熱温度は下記の通りです。															
<table border="1"><thead><tr><th>部 品</th><th>材 質</th><th>耐熱温度</th></tr></thead><tbody><tr><td>本体・ふた</td><td>ポリプロピレン+ウレタン発泡</td><td>約65℃</td></tr><tr><td>保冷材</td><td>ポリエチレン樹脂+天然高分子</td><td>約65℃</td></tr><tr><td>中ぶた</td><td>ポリプロピレン</td><td>約80℃</td></tr><tr><td>食器類</td><td>ポリプロピレン</td><td>約140℃</td></tr></tbody></table>	部 品	材 質	耐熱温度	本体・ふた	ポリプロピレン+ウレタン発泡	約65℃	保冷材	ポリエチレン樹脂+天然高分子	約65℃	中ぶた	ポリプロピレン	約80℃	食器類	ポリプロピレン	約140℃
部 品	材 質	耐熱温度													
本体・ふた	ポリプロピレン+ウレタン発泡	約65℃													
保冷材	ポリエチレン樹脂+天然高分子	約65℃													
中ぶた	ポリプロピレン	約80℃													
食器類	ポリプロピレン	約140℃													
○食器の洗淨に塩素系漂白剤を使用しないでください。 光沢が落ち、黄ばみの原因になります。															

DA-SN10 / D

ご注意とお願い つづき

食品衛生向上のため、「保冷材」がついています。(主菜入れ下部) 夏場など暑い時期のおかずの保冷配送が可能です。常温以下に冷ましたおかずを(十分凍った)保冷材の効果により安全に配送することができます。
この製品は構造上、長時間の保温・保冷には適していません。できるだけ早く食べてもらってください。お料理が作られて2時間以内が目安です。 腐敗の原因になります。
お料理は食べ残さず、一度に食べきっていただくようお願いしてください。万一食べ残された場合は、製品に入れず、食器のまま冷蔵庫等に入れていただくようお願いしてください。 腐敗の原因になります。
この製品は配達の際にも漏れにくい構造を採用していますが、横置きや反転は絶対にしないでください。 汁物などが漏れる原因になります。
ふたとっ手部を持って運ばないでください。 落とすと危険です。
この製品は構造上、長時間の保温・保冷には適していません。できるだけ早くお召し上がりください。 腐敗の原因になります。
お料理(ご飯・おかず・汁物)は食べ残さず、一度に食べきってください。万一食べ残された場合は、製品に入れず、食器のまま冷蔵庫等に入れてください。 腐敗の原因になります。
この商品の食器は電子レンジで使用できます。 電子レンジで食器のお料理を加熱される場合は、次の点をお守りください。 ○本体・ふた・中ぶたは加熱しない 変形や破損の原因になります。 ○油類・塩分の多い食品を長時間加熱しない 高温になり食器が変形し、破損の原因になります。 ○各食器はカラの状態加熱しない 食器が変形し、故障の原因になります。 ○複合電子レンジのオーブングリル機能での使用はしない 他の料理でオープン・グリルを使用したあと、レンジで加熱する場合は、庫内が冷めてから使用する 食器が変形し、故障の原因になります。
ふたとっ手部を持って運ばないでください。 落とすと危険です。

保冷材の取扱い 注意事項

冷凍庫で8～10時間以上冷やして使用する 十分に冷やしていないと保冷性能が低下する原因になります。
冷凍庫に入れるときは寝かせる 変形の原因になります。
保冷材の中身が漏れた場合は、使用しない 保冷材の中身は、大豆を主成分とした天然高分子を使用していますので、万一漏れても無害です。
保冷材の中身は食品ではないので食べない
落としたり、とがったものにぶつけない 変形や故障および保冷材の中身が漏れる原因になります。
保管は直射日光を避ける 変形や保冷性能が低下する原因になります。
電子レンジに入れて温めるなど、保冷以外の目的に使用しない 変形や保冷性能が低下する原因になります。
保冷材は本製品専用なので他の物に使用しない 故障の原因になります。

仕 様

品 名	配食保温容器 (まごころ便)
品 番	DA-SN10
外形寸法(cm)	幅約33.5×奥行約30.0×高さ約9.0
質 量	約2.0kg